

目 次

1. ゴールデンウィーク期間の計算サービスについて
2. 平成 12 年度プログラム相談コーナー担当について
3. 平成 12 年度講習会計画予定について
4. UNIXシステム講習会の開催について
5. 平成 12 年度利用者旅費について (再掲)
6. スーパーコンピュータの並列ジョブの運用変更について (再掲)
7. スーパーコンピュータの TSS での並列処理について (再掲)
8. エイリアス(別名)によるメールの送受信サービスについて (再掲)
9. メールングリスト・サービスを開始 (再掲)

1. ゴールデンウィーク期間の計算サービスについて

ゴールデンウィーク期間の計算サービスは、以下のとおり行います。

月日	4/29	30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7
システム	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
スーパーコンピュータ vpp		1:00 13:00	■						
			サービス休止 (定期保守)						
汎用計算サーバ gps		8:00 13:00	■						
			サービス休止 (定期保守)						
nucc crayj			連続運転						

5月1日(月)は、名古屋大学記念日に当たりますので、センターは閉館します。
センター外からご利用ください。ただし、当日の午前中は定期保守を行います。
なお、上記の保守日以外は各システムとも連続運転でサービスを行います。

2. 平成12年度プログラム相談コーナー担当について

平成12年度プログラム相談コーナー担当は下表のとおりです。

(相談時間 14:00~16:00)

曜日	担当者	相談内容	相談場所 (相談方法)	連絡先
月	大屋 和夫 (文・心理学)	統計解析, SAS SPSS	プロ相コーナー	052-789-2221 a40193a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp
	永井 亨 (センター・研開部)	システム全般	プロ相コーナー	052-789-4364
火	下木戸隆司 (教・教育心理)	SAS, 統計解析	プロ相コーナー	052-789-2658 m47031a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp
	安藤 八郎 (ネットワーク)	システム全般	プロ相コーナー	052-789-4374
水	和佐田祐子 (理・化学)	Gaussian98, 数 値計算分子軌道 法	電話又はメール	052-872-5791 f43621a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp
木	和佐田裕昭 (岐大・地域科学)	Gaussian98, 数 値計算分子軌道 法	プロ相コーナー	058-293-3063 wasada@gumail.cc.gifu-u.ac.jp
	津田 知子 (センター・研開部)	システム全般	プロ相コーナー	052-789-4359 a49937a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp
金	伊藤 義人 (附属図書館)	C, 図形処理, Fortran	電話又はメール	052-789-3663 a40247a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp

*注意：木曜日担当の和佐田裕昭 (岐大・地域科学) 相談員の時間帯は都合により午前 10:00~12:00 まで
ですので、お間違いのないよう、ご注意願います。

特定分野専門指導員	相談分野	相談時間及び連絡先
秦野 やす世 (中京大・情報科学)	NUMPAC, 数値 計算	随時 0565-45-0971 (6652) hatano@sccs.chukyo-u.ac.jp

3. 平成12年度講習会計画予定について

平成12年度講習会計画予定表

月	講習会名	内 容
5	初心者のための UNIX 講習会	センターの UNIX システムの紹介と簡単なコマンドの利用方法
6	HPF 講習会 (第1回)	スーパーコンピュータ vpp で動作する並列処理言語 HPF(High Performance Fortran)による並列プログラミングの講習
	Fortran と C の利用講習会 (第1回)	スーパーコンピュータ vpp と汎用計算サーバ gpcs における Fortran と C の利用方法
	STAR-CD 講習会	STAR-CD(非構造格子汎用熱流体解析ソフトウェア)の利用方法
7	VPP Fortran 講習会	スーパーコンピュータ vpp の VPP Fortran による並列化プログラミングの講習
8	画像処理講習会	大型計算機センターがサービスする画像処理システムの概要と静止・動画入出力装置の使い方
	データ解析講習会	SAS や SPSS を使ってデータ解析を行うにあたって必要と思われる基礎知識を各分野の専門家により解説。内容は年度により異なる。
9	Gaussian98 講習会	分子軌道法プログラム Gaussian98 利用入門 (初心者向け)
	AVS (汎用可視化システム) 講習会	AVS の利用方法 (基本的な操作の実習及び可視化の講習)
10	Fortran と C の利用講習会 (第2回)	スーパーコンピュータ vpp と汎用計算サーバ gpcs における Fortran と C の利用方法
	VPP Fortran 講習会	スーパーコンピュータ vpp の VPP Fortran による並列化プログラミングの講習
	HPF 講習会 (第2回)	スーパーコンピュータ vpp で動作する並列処理言語 HPF(High Performance Fortran)による並列プログラミングの講習
	大型パッケージ講習会	大型計算機センターで利用できる大型パッケージ -FLOW, FEM5, LS-DYNA3D, MASPHYC, I-DEAS, STAR-CD の利用方法

4. UNIXシステム講習会の開催について

UNIXシステム講習会を下記のとおり開催します。

日 時 平成12年5月23日(火) 13時30分～16時30分

場 所 センター演習室(4階)

日 程

13:30

15:30

16:30

センターのUNIXシステムの紹介と簡単なコマンドの利用方法	実 習
-------------------------------	-----

対 象 本センター利用資格者および学部学生

定 員 30名

申込締切日 平成12年5月12日(金) ただし、定員になり次第、締め切ります。

申 込 先 本センター4階事務受付

電 話 : 052-789-4355

メール : koshu@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

5. 平成12年度利用者旅費について(再掲)

平成12年度の利用者旅費を、下記のとおり取り扱います。

1. 期 間 平成12年4月1日(土)～平成13年3月31日(土)

2. 出張期間

センター滞在を3日以内とし、必要な旅費を加える。ただし、第4地区内の方は日帰りとする(原則として1人当たり5回/月以内)

3. 支給額

(1)運 賃 普通車運賃。ただし、当該旅行キロ数に応じて所定の急行または特別急行料金を支給する。

(2)日当及び宿泊料 文部省所管旅費規則で規定する額を支給する。

4. 申込み

旅行日の2週間前までに、直接本センターに利用者旅費申請書を提出する。

5. その他

(1)旅費の支給方法はすべて清算払いとする。

(2)文部省科学研究費、産学連携等研究費及び委任経理金による利用者に対しては、旅費を支給しない。

6. スーパーコンピュータの並列ジョブの運用変更について(再掲)

4月1日(土)より並列ジョブ(zとzeのキュー)の運用を変更し、xキューと同じように多重実行します。これによってジョブのターンアラウンドは総体として短縮されますが、個々のジョブの経過時間は、延びる場合があります。課金対象のCPU時間には殆ど影響ありません。プログラムの書き方によっては、CPU時間が大幅に増大する場合がありますので、そのような場合にはプログラム相談室にご相談ください。

7. スーパーコンピュータの TSS での並列処理について（再掲）

スーパーコンピュータの TSS で、並列処理が可能になりました。TSS の並列処理で使用できる PE は 4 台ですが、折り返し機能により 8 並列まで実行可能です^(注)。デバッグやインタラクティブに結果を表示したい場合には便利です。課金の対象となる CPU は、バッチ型処理と同じで使用した CPU の演算時間のうち最大のものとします。演算負担経費は、会話型処理と同じで、1 秒につき 2 円とします。

(注) 現在の運用では、1 台の PE に 2 個の仮想プロセッサを割り当てることも可能になっているため。

TSS での並列処理の資源割当ての制限を次表に示します。

利用形態	キュー名	使用可能 PE 数	CPU 使用時間	メモリサイズ		経過時間 標準値	利用目的
				標準値	制限値		
バッチジョブ	c	1	60 分	500MB	2GB	-	非並列ジョブ
	x	1	1200 分	2GB	7.5GB	-	非並列ジョブ
	z	2~16	600 分	1PE あたり 2GB	7.5GB	-	並列ジョブ
	ze	17~32	600 分	1PE あたり 2GB	7.5GB	-	並列ジョブ
TSS	-	1	60 分	500MB	2GB	-	会話型非並列
	-	1~8	300 分	1PE あたり 2GB	7.5GB*	720 分	会話型並列

*) 使用 PE 数が 5 以上の場合には、1 台の PE に 2 個の仮想プロセッサを割り当てるため、使用できるメモリの最大は、7.5GB の 1/2 になります。

TSS での並列実行は、jobexec コマンドで行います。jobexec コマンドの主なオプションを以下に挙げておきます。オプションの詳細は、man コマンドで確認してください。

- vp 使用する PE 数を指定する。
- ct CPU 使用時間を指定する。省略値は、300 分。
値は、[[時 :] 分 :] 秒の形式で指定する。
- et 経過時間を指定する。省略値は、720 分。
値は、[[時 :] 分 :] 秒の形式で指定する。
- mem 使用するメモリサイズを指定する。省略値は 2048MB。
値はメガバイト単位で指定する。

使用例を以下に示します。

【使用例】 4 台の PE を使用し、メモリサイズを 3GB に、CPU 使用時間を 30 分に、経過時間を 60 分に設定してスク립トファイル para_tss を実行する。

```
vpp% jobexec -vp 4 -mem 3072 -ct 30: -et 60: para_tss
```

8．エイリアス(別名)によるメールの送受信サービスについて（再掲）

4月3日(月)より，メールサーバ(nucc)でエイリアス(別名)によるメールの送受信サービスを行います。

- (1) エイリアスの登録は `mkalias` コマンドで行います。
- (2) 一登録番号につき，一つのみエイリアスの登録ができます。
- (3) エイリアスの性格上，1回に限り登録できます。一度登録したエイリアスの変更はできません。
- (4) エイリアスは，5～48文字で指定してください。
使用できる文字は，英数字，アンダースコア，ピリオドです。
- (5) 大文字，小文字の区別はありません。
- (6) 既に使用されているログイン名やエイリアスを登録することはできません。
- (7) `mkalias` コマンドで登録後，数分で使用できます。

利用について分からないことがありましたら，メールまたは電話にて下記までお問い合わせください。

tel 052-789-4354・4355(共同利用掛)

mail cnews@cc.nagoya-u.ac.jp

9．メーリングリスト・サービスを開始（再掲）

4月3日(月)より，メールサーバ(nucc)で利用者のメーリングリストの運用ができる環境を提供します。

- (1) メーリングリストの開設・廃止等の申請は，所定の申請書により申請してください。
(センター4階共同利用掛)
- (2) メーリングリストに必要なファイルは，登録申請者(オーナー)に課金されることになります。

Mathematica サイトライセンスのダウンロードサービスをはじめました。

- (1) ダウンロードできる人は，名大構成員です。当センターの学外利用者がダウンロードすること，および個人用にダウンロードすることはライセンスに含まれていません。
- (2) 学生の個人用のソフトや，サイトライセンスからソフトを入手した人の製本されたマニュアルは名大生協等で購入できます。

利用に際しては，サイトライセンスの利用法をよくお読みください。
URL は，<http://www.cc.nagoya-u.ac.jp/mathematica/> です。